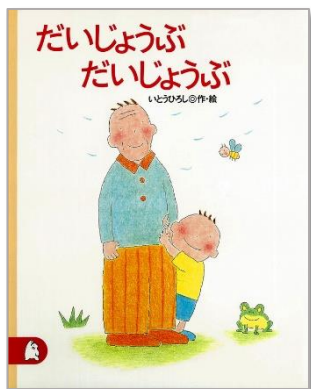


## 『だいじょうぶ だいじょうぶ』 ★



いとうひろし 作・絵  
講談社 1995年10月  
[3-0195059185] 児童【EF/い】

「だいじょうぶ だいじょうぶ」  
小さいぼくが不安な気持ちになると、おじいちゃん  
は手を握ってそう言ってくれた。だから今度は、ぼく  
がおじいちゃんにそう言ってあげる番なんだ。  
生きるためのしなやかな強さを教えてくれる本です。

## 頑張っている あなたに

横浜市港南図書館 令和4年12月作成

タイトルの右に「★」のある本は  
港南図書館に所蔵があります。  
【】はラベルの記号(本のある場所)  
[] は本を予約する時  
「予約申込書」に書く番号です。

### お父さん・お母さんのためのブックリスト

「周りの人はできているのに」  
「どうして自分はうまくいかないのだろう」  
理想通りにいかない子育てに不安な気持ちになった時は、  
気分転換に本を読んでみませんか。



港南図書館  
マスコットキャラクター  
こうなんうさぎ

## 『どんなにきみがすきだか あててごらん』 ★



サム・マクブラットニィ 文 アニタ・ジェラーム 絵  
小川 仁央 訳 評論社 1995年10月  
[3-0195055665] 児童【EF/シ】

チビウサギが腕を広げて「きみのこと、このぐ  
らいすきだよ」。するとデカウサギは、長い腕を  
のばして……。とんだり、はねたり、体ぜんたい  
をつかって、相手への思いの深さを比べっこ。  
どこまでもまっすぐに「好き」を伝える本です。

## 『おかあさんが おかあさんになった日』 ★



長野ヒデ子 作  
童心社 1993年7月  
[3-0193057833] 児童【EF/な】

おかあさんは期待と不安の中、初めてあなた  
を産んで、“おかあさん”になった。  
臨月のおかあさんが入院し、出産を迎えるまで  
を描きます。同じ作者に『おとうさんがおとう  
さんになった日』という本もあります。

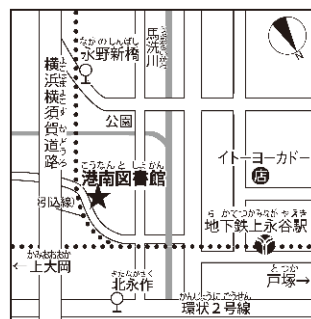
### ◆港南図書館のご案内◆

#### 【開館時間について】

火曜日～金曜日 午前9時30分～午後7時  
土日月祝(休)日 午前9時30分～午後5時

#### 【交通アクセス】

市営地下鉄線永谷駅 出口3徒歩4分  
市営バス停「永野新橋」下車徒歩3分  
(45、112系統)  
神奈中バス停「北永作」下車徒歩4分  
(30、港95、舞01系統)



★お問い合わせ  
横浜市港南図書館  
TEL:045-841-5577  
FAX:045-841-5725



↑港南図書館HPは  
こちら

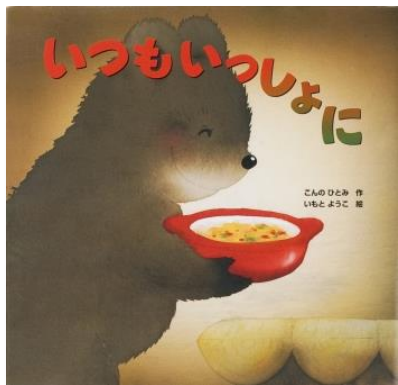
## 『ちびゴリラのちびちび』 ★



ルース・ボーンスタイン 作 岩田 みみ 訳  
ほる出版 1978年8月  
[3-0190475805] 児童【EF/ホ】

ジャングルに生まれた、ゴリラのちびちび。お  
かあさんもおとうさんも、ジャングルにいる他  
の動物も、ちびちびを温かく見守ります。そん  
なある日、素敵な事件が起こって……。  
小さなゴリラ、ちびちびの成長物語です。

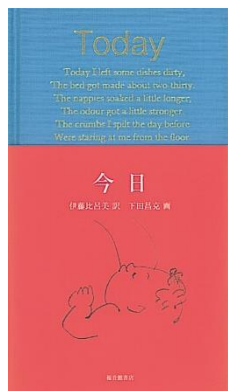
## 『いつもいっしょに』



こんのひとみ 作 いもとようこ 絵  
金の星社 2008年2月  
[3-0208007776] 児童【EF/い】

森にひとりで住んでいるくまの家に、ある日うさぎがやってきました。毎日一緒にご飯を食べたり、同じお布団で眠ったり、ふたりは楽しく過ごします。でもくまがどんなに一生懸命世話を焼いても、うさぎはにこにこしているばかり。「ぼくのことをどうおもっているの？」不安になったくまは……。

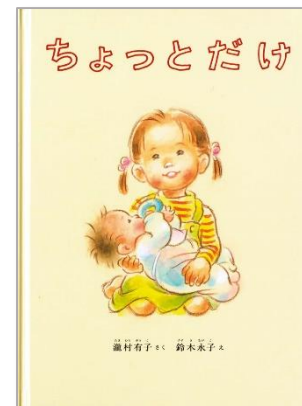
## 『今日』 ★



伊藤比呂美 訳 下田昌克 画  
福音館書店 2013年2月  
[3-0500021789] 一般【931】

ニュージーランドの子育て支援施設に伝わる、詠み人知らずの詩。“完璧にはできないかもしれない。でも今、かけがえのないこの子を大事にできているなら、それで大丈夫”。そんなメッセージのこもった詩を、詩人の伊藤比呂美が翻訳しました。

## 『ちょっとだけ』 ★



瀧村 有子 作 鈴木 永子 絵  
福音館書店 2007年11月  
[3-0207081242] 児童【EF/す】

おうちに赤ちゃんが来てから、お母さんは忙しそう。だからなっちゃんは牛乳を入れるのも、パジャマを着替えるのも、髪の毛をむすぶのも、自分ひとりでやってみます。お姉さんになったことで感じる切なさ、それを乗り越えて成長する子どもの姿を描きます。

## 『おこだでませんように』 ★



くすのき しげのり 作 石井聖岳 絵  
小学館 2008年6月  
[3-0208046768] 児童【EF/い】

本当はいいこでいたいのに、ほめてほしいのに、ぼくはいつもおこられる。家でも学校でも。ぼくはどないしたらおこられへんのやろ……。いつも誤解されて損ばかりしている男の子が、七夕さまの短冊に書いた願いごとは。



## 『ヨチヨチ父 とまどう日々』 ★



ヨシタケシンスケ 著  
赤ちゃん和妈妈社 2017年5月  
[3-0500482304] 一般【599】

ママっていつもイライラしてるよね？パパって何か蚊帳の外だね……。パパになって分かったトホホな真実、戸惑い、そして喜び。時につまづきつつも子どものために奮闘する新米パパの日常を、ヨシタケシンスケがユーモラスに描きます。

## 『ちいさなあなたへ』 ★



アリスン・マギー ぶん ピーター・レイノルズ え  
ながわ ちひろ やく  
主婦の友社 2008年3月  
[3-0208015484] 児童【EF/レ】

「あのひ、わたしはあなたのちいさなゆびをかぞえ、そのいっぽんいっぽんにキスをした」(本文より)とある1人の母親が語る、愛する我が子への思い。普遍的な真実をシンプルな言葉で語りつくした、母であることへのすべてが詰まった絵本です。